別添1

1　募集広報官約2，100名の人件費

平成17年度予算積算上の自衛官1人当たり人件費を用いて積算すれば、約15，563百万円となる。

(参考1)　米陸軍の募集担当官

米陸軍においては、概ね6，000人の現役軍人が軍人の募集業務を担当している。

なお、募集業務とは別に、軍人･文官併せて概ね2，500人以上の者が、陸･海･空軍、海兵隊、沿岸警備隊の採用に関わる業務を実施している。

(参考2)　米国をはじめ諸外国では、募集業務は陸軍、海軍、空軍等の軍種別に実施しているが、わが国における募集業務は、陸･海･空自衛隊の共同機関である自衛隊地方連絡部が実施している。